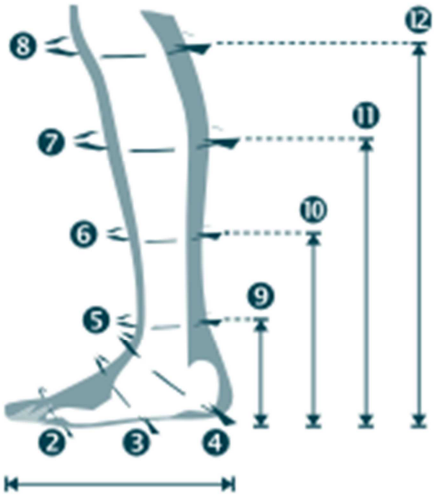
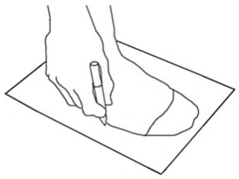
celeris　Boots 採寸マニュアル

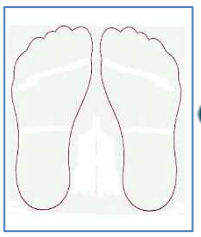


採寸の前に注意していただきたいこと。

1.キュロット・靴下を着用の上で採寸してください。
2.すべて起立状態で採寸してください。
3.硬い床で採寸してください。（カーペットや凹凸床は不可）
4.メジャーの張りは強からず弱からずで採寸してください。
5 誤記入防止のため採寸は必ず片足ずつ採寸してください。
6.採寸の際は、アシスタントをお願いしてください。

1.足の長さ





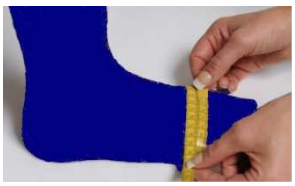
注文書の裏に足型の輪郭を
描いてください。
エンピツなどを立てた状態で
濃く描いてください。
※できるだけ用紙の中央部分で、足が用紙に入らない場合などは足をクロスしても結構です。
プレートに足を置きストッパーをセットしください。

あまり踵やつま先を圧迫しないように軽くふれている状態で採寸。
サイズはプレート中央にある靴のヨーロッパサイズです。

この場合は 37 と記入してください。（サイズが重要）
例えば、サイズが 37 から 37.5 にある場合は大きい方の 37.5 と記入してください。

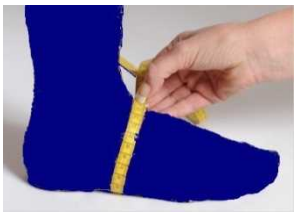
2.足の前部

つま先ではありませんが、ちょうど足の前部の広い部分です。
すべてのしこりなども含めて測定します。



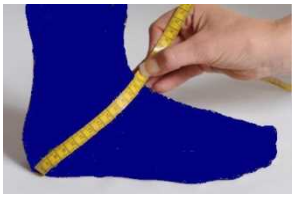
3.甲の高さ

最も高い部分を測定します。



4. 踵から甲周り

踵の下にメジャーを置き、甲の最も高い部分の周りを測定します。



5.足首の骨の周り

足首の骨の周囲を測定します。
（足首を測らないよう注意してください）
粘着性のラベルを貼ってください。
（6 または 7 の写真を参考にしてください）

採寸する場所にキュロット及びソックスがある場合には計測値から 1 ㎝引いて記入してください。
ソックスだけの場合は 0.5 ㎝を引いて記入ください。

6. ふくらはぎ下の周り

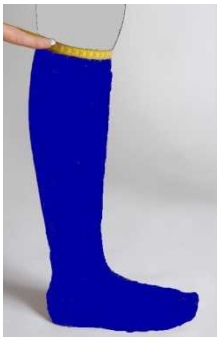
ふくらはぎの下のふくらはぎの筋肉の下端を測定します。
位置は正確である必要はありませんので、あまりにも心配しない
でください。
粘着性のラベルを貼ってください。（7 の写真を参考にしてください。）

7. ふくらはぎの周り

ふくらはぎの最も広い部分を測定します。

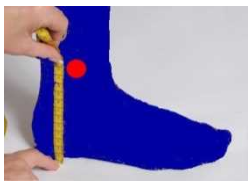
8.膝下の周り（ブーツのトップ）

12 のラベルをはじめにきめることを勧めます。
ブーツの高さをきめるためラベルを貼ります。
足の周りに、直接、膝の下の足の周りを測定します。



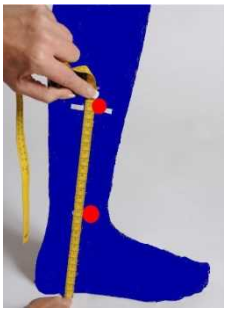
9.足首（くるぶし）までの高さ

5 のラベルまでを地面から測定します。
通常 10～13ｃｍ程度です。



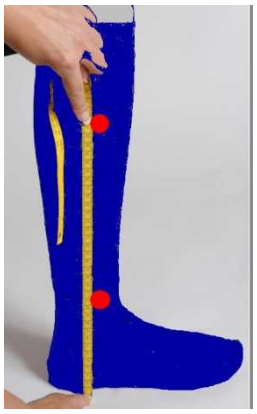
10. ふくらはぎ下の高さ

6 のラベルまでを地面から測定します。通常 20～30ｃｍ程度です。
（6 のラベル位置により若干の高さに差があります）

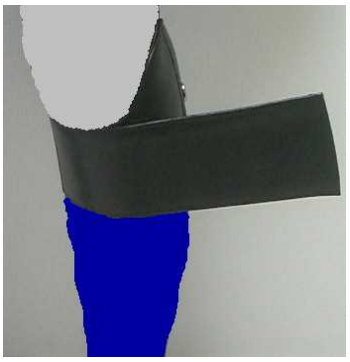
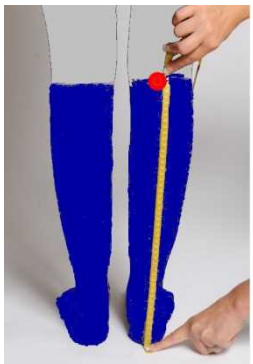


11. ふくらはぎの高さ

7 のラベルまでを地面から測定します。
通常 30～40ｃｍ程度です。
（7 のラベル位置により若干の高さに差があります。）



12. 膝下の高さ（ブーツのトップ）

化粧革を使用して膝裏から踵までを測定します。

●長めのブーツを希望する場合には膝頭の真下に化粧革部位（前と後ろのバランスができるだけ水平になるように）をセットして測定します。
●短めのブーツを希望する場合には希望の位置まで化粧革を下にずらして測定します。